

平成27年度 再評価委員会

路線名: 一般国道 国道204号(湊工区)

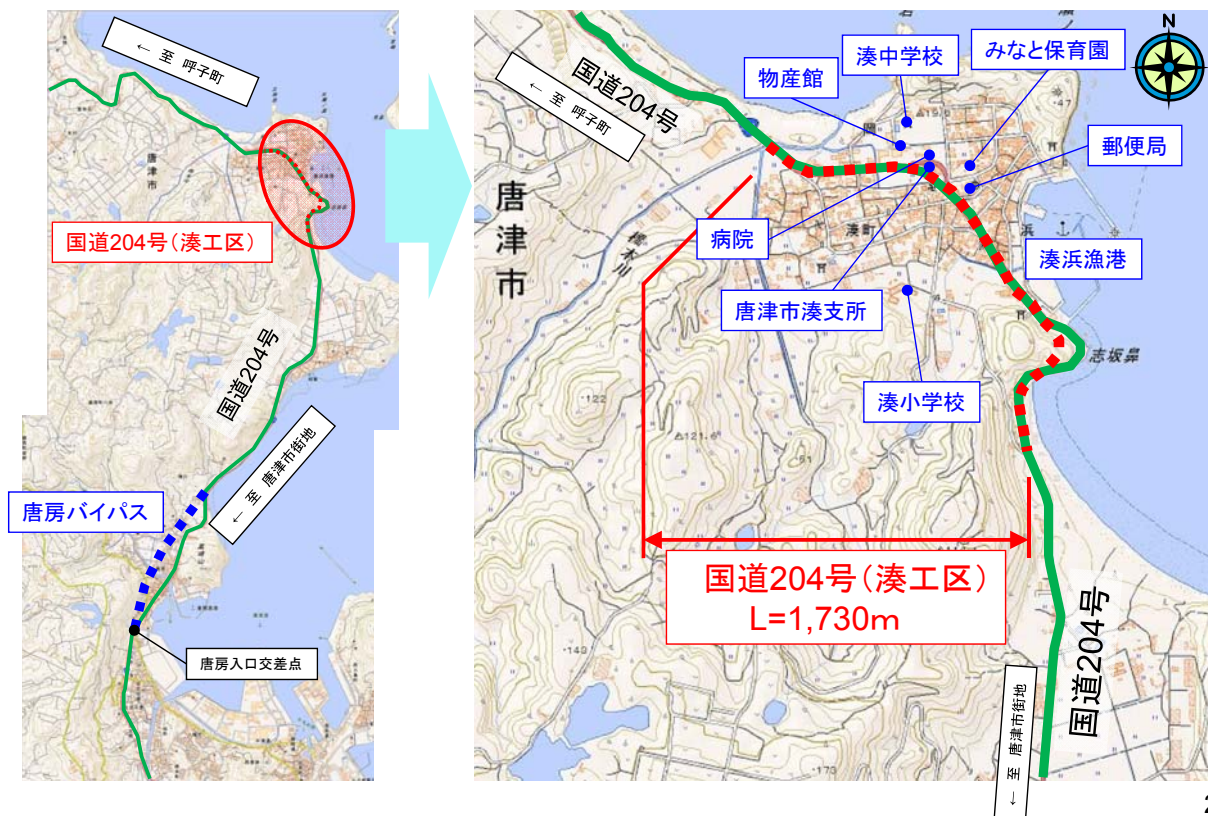
事業名: 道路整備交付金事業

事業地: 唐津市湊町

(事業採択後10年が経過)

1

位置図



2

事業目的

歩道が未整備、幅員狭小、カーブ区間で見通しが悪く、歩行者自転車危険

歩道が無いため路肩を通行

路肩を歩く歩行者が危険

車道幅員狭小のため車両交通に支障



志坂鼻

幅員狭小かつカーブ区間

路肩を通行する歩行者、自転車が危険

歩道整備、視距改良により

歩行者の安全性確保、交通の円滑化

事業目的

近くに一般車両の迂回路が無く、地元の生活に影響



安全に通行できる道路の整備が必要



事業概要

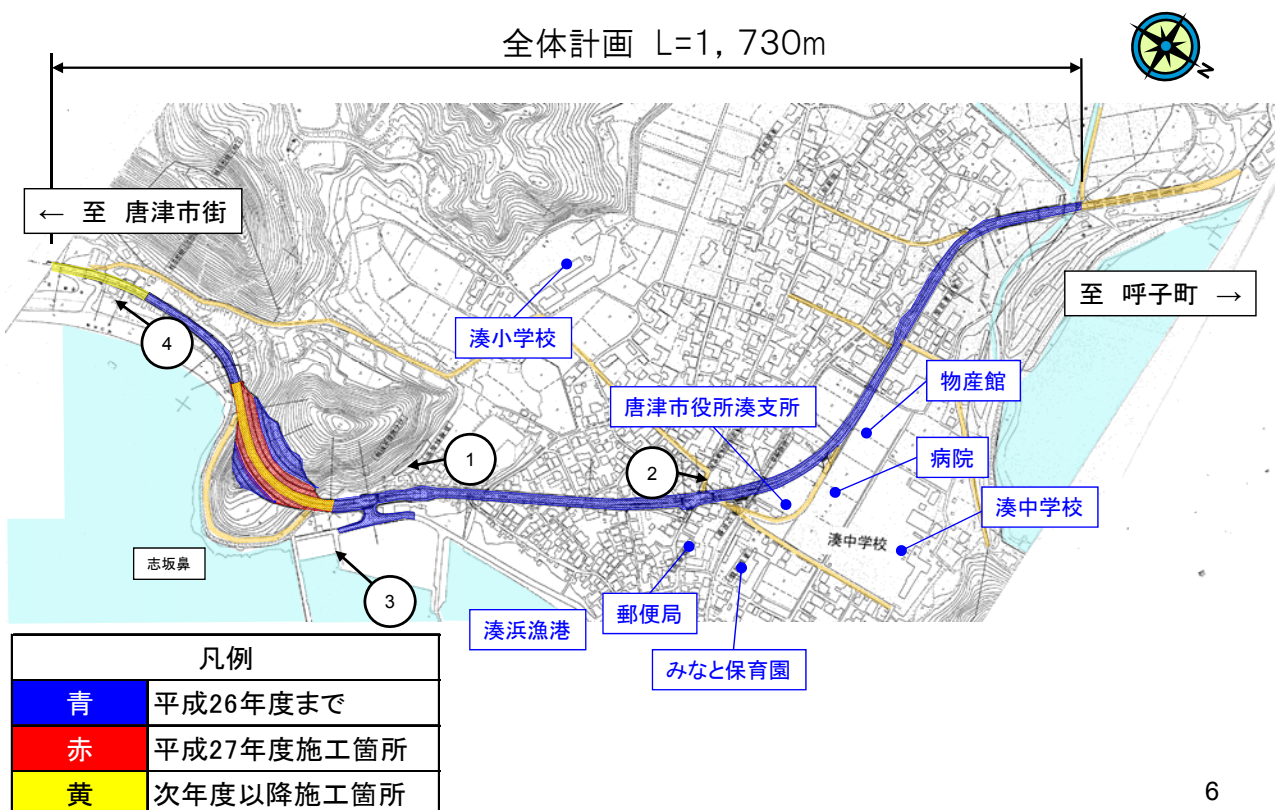
- 全体事業費:46.0億円
- 工期:平成18年度～平成30年度
- 全体延長:L=1,730m
- 事業内容:改良工 L=1,730m
 - 掘削工 V=121,000m³
 - 舗装工 L=1,730m
 - 用地買収 A=26,163m²
 - 家屋補償 N=63戸

事業の進捗状況

	平成26年度まで	平成27年度	平成28年度以降
事業費(億円)	34.4	3.6	8.0
進捗率(%)	74.8	82.6	100.0
用地進捗率(%)	98.2	98.2	100.0

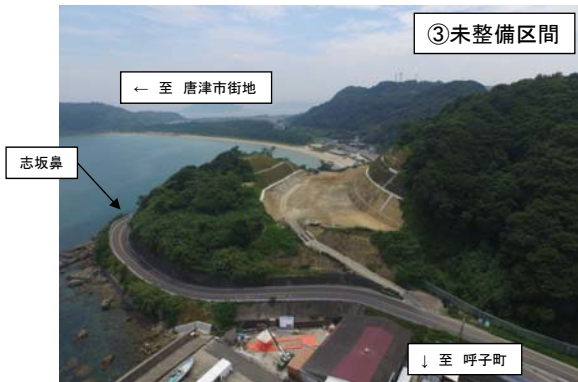
5

平面図



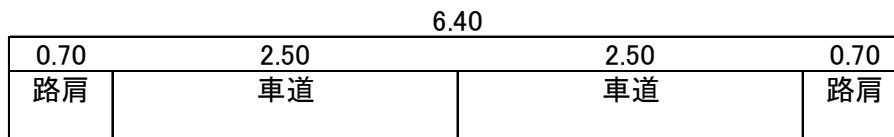
6

H27年度 現地状況

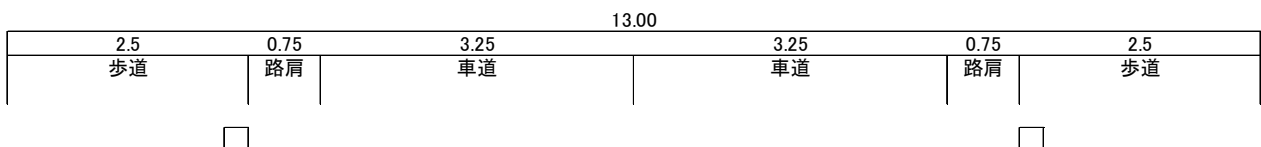


横断図

現況



計画



事業を巡る社会経済情勢等の変化

・西九州自動車道や国道204号唐房バイパスの整備により、呼子方面への交通の利便性が向上し、イカの活きづくりや朝市を目的とした観光、イカをはじめとした特産品の出荷等更なる交通量の増加が予想される。

9

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する

(代替案の検討)

- 特になし

10

対応方針(事業課案)

- 平成26年度末時点で全体計画1,730mのうち約1,300mを完了させており、歩行者・自転車の交通安全が図られている。
- 残る約400m区間(起点部及び志坂鼻)についても地元より早期整備を要望されており、歩行者、自転車の交通安全と自動車交通の円滑化を図るため、引き続き事業を継続したい。